

平成26年4月1日付け

# 組織改正

平成26年3月28日  
佐賀県 経営支援本部



# 組織改正

---

総合計画2011に掲げた施策を推進するとともに、喫緊の課題に対応するために必要な体制整備を行います。

1 「国際・観光部」の設置

2 ユニバーサルデザイン推進体制の強化

3 その他必要な体制の強化



# 「国際・観光部」の設置

国際施策の推進

世界を意識した観光施策の推進



農林水産商工本部

国際戦略グループ

国際交流課

観光課

充実・強化

農林水産商工本部

国際・観光部

国際戦略グループ

国際経済・交流課

観光戦略グループ

おもてなし課

## 「国際・観光部」の設置

### 国際部門の 主な取組

国際施策のさらなる推進、多文化共生社会づくり、  
ジェトロ佐賀貿易情報センターと連携・協力した  
県内企業の海外展開支援など

### 観光部門の 主な取組

観光戦略ビジョンの策定、国際プロモーション、  
ソフト・ハードの両面からの本県の魅力づくり  
(佐賀魅力創造)、インバウンド推進など

### 「佐賀県国際交流プラザ」

- ・ 佐賀市白山の佐賀商工ビルの1階に設置
- ・ 国際交流協会などの団体とともに、多文化共生社会づくりを推進

# ユニバーサルデザイン推進体制の強化

## 「ユニバーサルデザイン推進グループ」の設置

- ・ユニバーサルデザインは特別な「配慮」ではなく、これからの社会の「前提」
- ・全庁的にユニバーサルデザインを推進
- ・基本方針の策定などの取組

健康福祉本部

統括本部

地域福祉課

ユニバーサルデザイン担当

ユニバーサルデザイン  
推進グループ

ユニバーサルデザイン推進監

# 新産業推進体制の強化

## コスメティック構想推進グループの設置

- ・ 唐津コスメティック構想の推進母体  
⇒ ジャパン・コスメティックセンターが発足
- ・ 同構想の推進のため専任組織  
⇒ 「**コスメティック構想推進グループ**」を設置
- ・ 「国際取引の推進」「関連産業の集積」「農林水産業の参入」  
「環境の整備」の4項目を軸に、関係機関と連携



# 新産業推進体制の強化

## 6次産業化推進体制の強化

- ・ 新産業・基礎科学課に専任組織の「6次産業化推進担当」を新設
- ・ 「マーケットインの視点による6次産業化」の推進

農林漁業者

2次産業・3次産業事業者

関係団体等

連携

マーケットインの視点

消費者や販売店が求める商品の開発

## 起業・創業支援体制の強化

- ・ 新産業・基礎科学課の「創業ベンチャー支援担当」を「スタートアップ・経営革新担当」に変更
- ・ 起業の検討・準備段階や起業して間もない段階からの支援

# 原子力行政に関わる役割分担の明確化

国における関係府省の役割分担を踏まえて、原子力行政に関わる各本部・課の役割分担を明確化し、原子力行政の適切な運営を図ります。

■ 農林水産商工本部 新エネルギー課： エネルギー政策（原子力政策を含む）  
の総合調整 ※国：経済産業省所管分

■ 暮らし環境本部 原子力安全対策課： 原子力安全対策  
※国：原子力規制委員会所管分

■ 統括本部 消防防災課： 原子力災害対策  
※国：内閣府所管分



# 県民の移動手段確保体制の強化

## 「身近な移動手段確保推進室」の設置

- ・ 新幹線・地域交通課内に「**身近な移動手段確保推進室**」を設置
- ・ 住民のニーズに合った移動手段の確保



# テレワーク等の推進体制の強化

## 「情報・業務改革課」への改編

- ・ 業務改革を人材育成・組織風土Gから移管
- ・ 課名を「情報課」から「**情報・業務改革課**」に変更
- ・ テレワークや社会保障・税番号制度を活用した業務改革を効果的に推進



# データ利活用体制の強化

## データサイエンティストの配置

- ・ データの収集、分析及び活用方法に関する指導・助言等を行う  
「データサイエンティスト」を政策監グループに配置  
配置時期：平成26年夏頃

## 統計部門の強化

- ・ 課名を「統計調査課」から「統計分析課」に変更
- ・ 統計データの複合的な分析を行う「加工分析担当」を新設



お問い合わせ先

佐賀県 職員課



0952-25-7011



shokuin@pref.saga.lg.jp